

| | | | | |
|---------------|---|---|--|------------------------------|
| 都道府県 | 宮城県 | 報告者 連絡先 | 上遠野 純子 tel 022-745-0002 mail j.katono@tmc.ac.jp | |
| 団体名称/ 参加団体 | 宮城県大規模災害リハビリテーション支援関連団体協議会(JRAT MIYAGI) 参加団体：(宮城県リハ医会、(社)宮城県理学療法士会、(社)宮城県作業療法士会、宮城言語聴覚士会、宮城県ケアマネージャー協会 | | | |
| 実施内容 | <input type="checkbox"/> 組織化・連携の動き | <input checked="" type="checkbox"/> 研修会実施 | <input type="checkbox"/> 訓練等実施 | <input type="checkbox"/> その他 |
| 実施日 | 平成 30 年 2 月 17 日 | 実施場所 | 東北大学医学部開設百周年記念ホール（星陵オーデトリウム） | |
| 概要 | <p>平成 29 年度研修会を開催した。目的は、宮城県内のリハビリテーション関連職種で構成する、JRATMIYAGI 派遣チームの人材確保とその育成である。下記の通り、今回は、宮城県内で東日本大震災を経験し、その後も被災者の支援活動を継続しておられる専門職の方々と、宮城県保健福祉部の担当者をお招きし、それぞれの支援活動から、今後のこの地域において災害時何をすべきかをそれぞれ立場でご提案頂いた。関連団体の会員の方はもとより、宮城県内の保健福祉事務所で働く専門職種の方、JRATMIYAGI 派遣チームへ登録を頂いたメンバーの方の参加が 26 名が参加され、ディスカッションを行った。</p> <p>シンポジウム</p> <p>テーマ：「宮城県での災害支援活動から見えてきたもの」</p> <p>講師：・医師の立場から 気仙沼市立病院 脳神経外科 成田 徳雄氏 ・ST の立場から ブロンプター甲斐有限会社 小坂井 秀行氏 ・OT の立場から 日本赤十字社 石巻赤十字病院 菊地 富美氏 ・PT の立場から (一社)宮城県理学療法士会 坪田 朋子氏 ・行政の立場から 宮城県保健福祉部障害福祉課 在宅支援班 班長 伊勢 弘幸氏</p> | | | |
| 所感 | 同上 | | | |
| 今後の課題 | 代表者会議の開催（年 4 回開催） 北海道・東北・新潟ブロック会議への参加 研修会開催（時期は未定） | | | |
| 今後の活動予定 | 同上 | | | |
| 事務局への要望等 | <p>諸般の事情により、JRAT MIYAGI 事務局を下記へ変更しました。</p> <p>「東北大学大学院医学系研究科障害科学専攻機能医科学講座 内部障害学分野 〒980-8574 仙台市青葉区星陵町 1-1 Tel : 022-717-7353 Fax : 022-717-7355」</p> | | | |